

会 議 記 録					
会 議 の 名 称	決算特別委員会 総務文教分科会			会議場所 第3委員会室	
				担当職員 藤村	
日 時	平成25年10月1日(火)			開 議	午前 10 時 00分
				閉 議	午前 10 時 10分
出席委員	吉田 田中 並河 山本 中村 西村 石野 堤 <木曾議長>				
執行機関出席者					
事務局	藤村事務局次長				
傍聴	可・否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名	その他(他市議員) 0名

会 議 の 概 要

1 吉田委員長 あいさつ 開議

2 日程説明

3 委員長報告の確認

<吉田委員長>

- 委員長報告の朗読 -

意見があれば出されたい。

<石野委員>

指摘要望の部分で「アルバイト職員」とあるが、放課後児童会の指導員補助者の交通費のことではなかったか。

<吉田委員長>

放課後児童会指導員補助者の賃金は市のアルバイト職員に準じているので、変えるのならば全体を変えなければならないとのことであった。付け加えるなら「遠隔地勤務の人に配慮するため」としてもいい。できれば、放課後児童会の視察の結果、出た意見であるのでそのことがわかる方がいい。

<堤委員>

「放課後児童会指導員補助者をはじめアルバイト職員の」とすればどうか。

<吉田委員長>

そのようにしていいか。

- 了 -

4 事務事業評価結果の確認

<吉田委員長>

放課後児童会の3つ目の意見は、開始時間を早めることと2交代制を確立すること

は逆で、確立されてから時間を早めるということに変更する。

- 了

人権啓発・教育事業への意見の「同和問題」を「同和事業」にされたい。

- 了

就学奨励事業の「抜本的な見直し」は事業をやめるのではなく、再構築を図られたいという意味である。

その他、これでよければ以上を委員長報告とする。

- 全員了 -

その他、何もなければ、これで総務文教分科会を閉議する。

10:10 閉議